事 業 計 画 書

【別紙様式３】

年　　月　　日

文部科学省初等中等教育局長　　殿

（申請者）住　　所

 名称及び

代表者名

　令和５年度「次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データの利活用推進事業（先端技術を中核に据えた新たな学校（Super DX School）の設置・運営に関する実証事業）」に関する事業計画書を以下のとおり提出いたします。

記

**１．構想名（30字程度以内）**

**２．構想概要（400字以内）**

※先端技術を中核に据えた新たな学校のコンセプトについて記載すること

**３　構想の目的等**

**（１）実証校を取り巻く現状の分析、本事業を実施する必要性**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（２）先端技術の活用を通じた教育活動の目的・目標、先端技術の活用を通じて育成を目指す児童生徒の資質・能力**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**４　先端技術を活用した実証研究の内容**

**（１）実証校に整備した（整備予定の）革新的な学習空間の概要**

|  |
| --- |
|  |

**（２）本事業を通じて実現を目指す新たな学校の概要**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（３）先端技術を活用した未来型の教育方法や学校経営の概要（先端技術活用の前提としての１人１台端末の活用についても言及すること）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（４）先端技術を活用した教育課程の概要（特例制度の活用についても言及すること）**

**※当該学校全体の教育課程表を別添として添付すること**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（５）先端技術を活用した各教科等における具体的な学習計画（対象となる教科等、対象となる学年・学級数・児童生徒数、実施時期・回数、学習内容について必ず記載した上で、先端技術を活用した学びを通じて、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の実現を図るための具体的な計画について記載すること）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページで収まらない場合はページを追加して記入すること。

**（６）活用する先端技術**

|  |  |
| --- | --- |
| 取組テーマ |  |
| 活用場面 |  |
| 対象児童生徒 |  |
| 活用する先端技術の名称（提供事業者名）先端技術の概要 |  |
| 先端技術の概要 |  |
| 取得・活用するデータ |  |
| 取組内容 |  |
| 導入時期 |  |

※10.5ポイント以上。１の先端技術ごとに１ページ以内で記入すること（複数の先端技術を活用する場合は、適宜、ページを追加すること）。

**（７）ファブスペースの整備・活用計画**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（８）ファブスペースを活用した各教科等における具体的な学習計画（ファブスペースを活用する教科等、対象となる学年・学級数・児童生徒数、実施時期・回数、学習内容について必ず記載すること）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページで収まらない場合はページを追加して記入すること。

**（９）先端技術の導入・活用に関するネットワーク構成（実証校に導入されている他のシステムとの連携を含めて記載すること）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（10）セキュリティの確保（教育情報セキュリティポリシーガイドラインも踏まえた対応を記載すること）**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（11）３ヶ年の実施計画の概要**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（12）令和５年度の実施計画の概要**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**５．実施体制**

**（１）管理機関**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理機関名 |  |
| 本事業の責任者（職名・氏名） |  |
| 本事業の担当者（職名・氏名） |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

※必要に応じ、適宜、欄を追加すること

**（２）実証校**

|  |  |
| --- | --- |
| 実証校名 |  |
| 校長名 |  |
| 学級数、児童生徒数（見込み） |  |
| 教職員数（見込み） |  |
| 実証研究に参加する児童生徒数（見込み） |  |
| 実証研究に参加する教職員数（見込み） |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

　※実証校の名称が現時点で仮称の場合は（仮称）と付すこと。

　　令和５年度の実証を開設（統合）前の学校で実施する場合は、現在の学校名と新設される予定の学校名を併記すること

　※必要に応じ、適宜、欄を追加すること

**（３）事業推進体制図（管理機関と実証校の役割分担、関係機関との連携等）**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**（４）実証研究委員会の体制**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属 | 氏名 | 期待する役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※必要に応じて行を追加すること。

※教育方法・学習指導又は授業研究に関する学識経験者、教育工学に関する学識経験者、先端技術の活用に専門的知見を有する者、個人情報保護制度等に係る専門的知見を有する者、ネットワーク及びセキュリティに関して専門性を有する者、その他の専門的知見を有する者については、期待する役割欄に、その旨を記載すること

**（５）実証研究委員会の開催予定・内容等**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイントで記入すること。

**（６）実証校に対する伴走支援体制（コンソーシアム）の構成及び役割、予定している支援方策等**

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**５　成果の普及のための取組**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**６　事業の成果検証**

**（１）事業全体の検証及び成果指標設定の考え方**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**（２）実証の効果検証の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 指標 |  |
| 測定対象 |  |
| 実施時期、頻度 |  |
| 検証方法 |  |
| 期待する効果 |  |
| 達成目標 |  |

※10.5ポイント以上。１指標あたり１ページ以内で記入すること。（複数の指標の設定を予定している場合は、ページを追加して記載すること）

**７　国の指定終了後の取組継続のための仕組み**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**８　実証研究の実施上の工夫（※本ページについては必要に応じ記載）**

|  |
| --- |
|  |

※10.5ポイント以上。１ページ以内で記入すること。

**９　ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標（該当する欄に○）**

1. **女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定・プラチナえるぼし認定）等**

|  |  |
| --- | --- |
| 認定段階１（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝25点 |  |
| 認定段階２（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝50点 |  |
| 認定段階３＝60点 |  |
| プラチナえるぼし認定＝70点 |  |
| 行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務が無い事業主（常時雇用する労働者の数が１００人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ）＝10点 |  |

**②次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）**

|  |  |
| --- | --- |
| くるみん認定（平成 29 年３月 31 日までの基準）＝10点 |  |
| トライくるみん認定＝40点 |  |
| くるみん認定（平成 29 年４月１日～令和４年３月 31 日までの基準）＝45点 |  |
| くるみん認定（令和４年４月１日以降の基準）＝50点 |  |
| プラチナくるみん認定＝70点 |  |

**③青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定**

|  |  |
| --- | --- |
| ユースエール認定＝50点 |  |

※このページの構成を変えないこと。